

平成26年度

事業報告書

社会福祉法人 太鷲会

## 平成26年度

### 社会福祉法人太鷲会 事業報告書 目次

1. 平成26年度まとめ・・・・・・・・・・ 1
2. 法人事業概要・・・・・・・・・・ 3
3. 理事会状況・・・・・・・・・・ 4
4. 評議員会状況・・・・・・・・・・ 6
5. 職員状況・・・・・・・・・・ 7
6. 職員会議・・・・・・・・・・ 8
7. 委員会活動・・・・・・・・・・ 9
8. 職員研修・・・・・・・・・・ 10
9. 特別養護老人ホームうさぎ事業・・・・・・・・ 11
10. ショートステイうさぎ事業・・・・・・・・ 14
11. グループホームうさぎ事業・・・・・・・・ 18
12. デイサービスうさぎ事業・・・・・・・・ 21

## 1. 平成26年度まとめ

平成25年4月25日に認可を受けた当法人も、各事業の設置認可がなされ、平成26年4月1日より、特別養護老人ホーム・ショートステイ・グループホーム・デイサービスの事業を開始した。

事業開始当初は、各事業とも入居者・利用者の受け入れに日々奔走し、新しい出会いへの期待と不安で、職員・入居者(利用者)ともに、地に足がついていないような状態であった。

そのような安定しない中、前任の施設長の体調不良による退職という、予期せぬ事態もあったが、法人理念である、「今を大切に」「人を大切に」「絆を大切に」を忘れずに、職員全員で団結し、事業運営に努めることが出来た。

利用者の確保の困難が予想されていた、ショートステイ・デイサービスの在宅サービスについても、広い地域からの入居者の受け入れを積極的に行うことで、数多くの方にご利用いただくことが出来た。また、ショートステイに関しては、リピート利用の方の確保にもつながっており、利用者・利用者家族・担当介護支援専門からの評価もいただくことが出来た。

デイサービスに関しても、15名定員での運営で行ってきたが、利用希望者が増え希望者の受け入れが困難な状況となってきた事もあり、平成27年度より、定員を20名定員へと増やすこととなった。また、利用者・利用者ご家族・担当介護支援専門からのご要望もあり、サービス提供時間の変更(延長)も平成27年度より行う事となった。

デイサービスとしては、今後も、柔軟にニーズへの対応が行えるように努めていき、利用者の在宅生活の支えとなることが出来るように努めていく。

特別養護老人ホーム・グループホームの入居サービスにおいては、事業開始から3カ月かけて少しずつご入居いただき、入居者・職員ともに混乱することなく受け入れを行うことが出来た。特別養護老人ホームでは、初年度からターミナルケアも行い、嘱託医の協力のもと、安らかな最期を迎えていただくことが出来た。

グループホームにおいては、入居当初は環境への適応が出来ず、精神的に不安定になられる方も複数名みられたが、対応に苦慮しながらも、無事受け入れをすることが出来た。

しかし、介護職員間の意見の相違や新しい職場環境への不適応から、複数のグループホーム介護士の急な退職が6月・7月・8月と続き、介護職員不足から、監査指導にて介護報酬の3割減算を3カ月分受けることとなり、収入面では大きな損失を受ける。その後は管理者を中心に職員同士の対話等を増やし、その後には退職者は出ていない。

介護業界の深刻な人材不足は、全国的に大きな課題となっているが、当法人も人材確保には苦慮しており、経験者の確保は難しく、介護未経験の職員の受け入れを積極的に行い、当法人の中で、職員の育成が出来るように研修や指導を行っている。その中でも、看護職員の補充は困難な状態が続いている。今後、紹介業者・人材派遣業者等の活用も必要な状況が予想される。

ハード面においては、建築後年月を経ている事もあり、建具の不具合やフローリング床の不具合などが頻発したが、建築業者の迅速な対応にて、入居者へご不便をおかけすることなく対応が出来た。

ソフト面においては、未経験者を多く受け入れている事もあり、技術面やサービスへの不安もあったが、職員一人ひとりの細かな配慮や、未経験であるからこそ、「生活の当り前を考える視点」が大きく活き、入居者・利用者からも人への評価を多くいただくことが出来た。しかし、介護のプロとしての知識・技術は明らかに不足している部分もあり、経験のある職員や各管理者が、積極的に未経験者のフォローや指導を行うように努めている。

未経験者の退職がほとんど無いことも、このような環境が大きく影響していると考えられる。

今後も、人材確保が困難状況は続くのは明らかであり、現在在職している職員を大切に、法人内での成長を促すことが出来るように努めていく。

## 2. 法人事業概要

(1) 法人名 社会福祉法人太鷲会(たいしゅうかい)

(2) 所在地 兵庫県姫路市東山577

(3) 設立認可年月日 平成25年4月25日

(4) 理事長 大西 修二

### (5) 法人事業

介護老人福祉施設 特別養護老人ホームうさぎ  
定員29名  
平成26年4月1日事業開始

認知症対応型共同生活介護 グループホームうさぎ  
定員18名  
平成26年4月1日事業開始

短期入所生活介護 ショートステイうさぎ  
定員10名  
平成26年4月1日事業開始

通所介護 デイアールビスセンターうさぎ  
定員15名  
平成26年4月1日事業開始

公益事業 なし

その他事業 なし

### 3. 理事会状況

#### 平成26年度理事会実施状況

第1回 平成26年5月25日(日) 17時30分～18時00分  
参加4名 理事定員6名

- (議題) 平成25年度事業報告(案)
- 平成25年度決算(案)
- 定款変更(案) [基本財産変更について]
- 評議員交代(案)
- 施設長交代(案)
- 定款細則変更(案)
- 寄付品受け入れについて(案)

第2回 平成26年11月8日(土) 17時30分～18時10分  
参加(6名) 理事定員6名

- (議題) 経理規定(案)について
- 就業規則(案)について
- 旅費規程第2版(案)について
- 退職金規定(案)及び特定退職金共済制度加入(案)について
- 慶弔見舞金規定(案)について
- 公益財団法人姫路市中小企業共済センター加入(案)について
- 公的資格取得支援制度運用規定(案)について
- 新規自動車リース契約締結(案)について
- 預り金管理規定(案)について

(報告事項) 平成26年度監査報告について

第3回 平成26年12月20日(日) 18時30分～19時00分  
参加(5名) 理事定員6名

- (議題) 賃金規定第4版(案)について
- 旅費規則第3版(案)について

(報告事項) 現況について

\*在宅サービスの現況から、稼働率・顧客満足度向上への助言を受ける

第4回 平成27年3月28日(土) 16時00分～16時50分  
参加(6名) 理事定員6名

(議題) 平成26年度補正予算(案)について

平成27年度事業計画(案)について

平成27年度予算(案)について

JKA補助金交付内定による福祉車両の整備について

デイサービスうさぎ変更(案)について

\*サービス提供時間・利用定員・利用料金及び運営規定変更(案)について

就業規則変更(案)について

各種契約書について

評議員の再任について

(報告事項) 現況について

介護報酬改正による契約書・重要事項説明書記載事項変更について

#### 4. 評議員会状況

##### 平成26年評議員会実施状況

第1回 平成26年5月25日(日) 17時30分～18時00分  
参加9名 評議員定員13名

(議題) 平成25年度事業報告(案)  
平成25年度決算(案)  
定款変更(案) [基本財産変更について]  
理事交代(案)  
施設長交代(案)

第2回 平成27年3月28日(土) 17時00分～17時30分  
参加11名 評議員13名

(議題) 平成26年度補正予算(案)  
平成27年度事業計画(案)  
平成27年度予算(案)  
JKA補助金交付内定による福祉車両の整備について  
デイサービスうさぎ変更(案)について  
\*サービス提供時間・利用定員・利用料金及び運営規定変更(案)について  
就業規則変更(案)について  
各種契約書について  
理事・監事の再任について

(報告事項) 現況について

## 5. 職員状況

<平成27年3月31日現在>

デイサービス：常勤5名 非常勤4名

特別養護老人ホーム：常勤19名 非常勤8名

ショートステイ：常勤5名 非常勤2名

グループホーム：常勤14名 非常勤2名

本部：常勤5名 非常勤1名

<全体>

男性：21名

女性：44名

正職員：33名

パート：32名

## 6. 職員会議

当法人では、職員間の情報交換・介護感の統一等を行うために、月に一回以上の各部署・ユニット毎による会議を行っている。会議では、入居者・利用者の現状の共通理解を図ると共に、介護方法の見直しや、行事の立案などを行っている。

(具体的な介護内容)

### 《各部署・ユニット会議》

1回/月以上

- ① 翌月の部署・ユニット行事の準備について
- ② 入居者様の状態について
  - \*介護方法の統一等
- ③ コスト面について
  - \*ユニット金の取り扱い
  - \*入居者預り金の取り扱い
  - \*光熱費のムダがないかの確認等
- ④ サービスの統一について
  - \*部署・ユニット内でのサービス内容についての統一
- ⑤ 他部署・他ユニットとの連携について

### 《リーダー会議》

2回/月以上

特別養護老人ホーム・ショートステイの、管理者・生活相談員・ケアマネ・管理栄養士・看護師・ユニットリーダーが参加し会議を開催している。

ユニット間の情報交換や、各々の課題を明確にし、協力体制の強化に努めている。

その他、リーダー会議では、月日が経つことにより介護の質が低下しないように、毎回施設長より、現状のサービスの改善点や新たな取り組みを促すよう、働きかけを行っている。

また、必ず現状で評価できる部分は必ず言葉として伝え、職員の意欲の低下を防げるようにしている。

## 7. 委員会活動

当法人には、法人内のサービスの質の向上や施設内のマニュアルの作成、研究の計画等の為に各種委員会活動を行っている。

各委員会は以下の通りです。

### (1) 入居判定委員会

当法人の、特別養護老人ホーム・グループホームへ入居申し込み頂いた方の入居判定を行う。入居判定は、入居申し込み頂いた方の状況を客観的な判断基準の下、点数付された物を、入居待機者名簿に記載した上で、入居待機者の中から、次期入居者候補を10位まで決定するものである。

### (2) 身体拘束廃止委員会

身体拘束について、法人内で行っていないか等を委員会の場で検証し、もし必要な状況で行う必要がある場合は、委員会の場で話し合いを行い、実施を決定している。実施した場合であっても、定期的にその状況をモニタリングし、必要性を考察していく。

### (3) リスクマネジメント委員会

法人内の各サービスで、提出された事故報告やヒヤリハットの検証を行い、リスク回避が出来るように努めている。また、それ以外にも、転倒等のリスクが高い方への対応方法などの検証を行っている。

### (4) 褥瘡対策委員会

褥瘡に対する予防と対策等を、委員会として検討し、法人内での取り組みに反映させている。また、実際に褥瘡がある方に対しての対応等を検証し、モニタリングしていく。

### (5) 感染予防対策委員会

感染マニュアル等の見直しや、施設内の感染対策の実施状況等を把握し、法人愛で感染症が蔓延しないようにしている。

### (6) 給食委員会

施設内の食事に対して、委託業者と現場職員が会議を行い、入居者様の食事に対する思いなどを伝え、食事の質の向上に努めている。

また、食事の提供方法なども検討し、内容以外の部分でも質を向上できるように努めている。

### (7) 行事委員会

法人全体行事の企画・実施を行い、入居者・利用者の楽しみつくり努めている。

### (8) サービス向上委員会

各サービスでの苦情などを収集し、同じことを繰り返さないように周知徹底している。

また、接遇面など、サービスの質に対して、各部署・各ユニットの現状を把握し、向上を促すことが出来るようにしている。

### 《委員会活動を通して》

各委員会は、委員長・副委員長を中心に活動を行っている。

施設内の現状を共通理解する場としても、とても有意義に活動が出来ている。

今後は、活動内容が法人の職員全員に周知徹底できるような仕組み作りが、さらに重要となってくる。

## 8. 職員研修実施状況

### (全体研修)

褥瘡予防研修・口腔ケア研修・排泄ケア研修・救急蘇生研修  
感染症対策研修（手洗いチェッカー）  
特殊浴槽使用方法研修

### (個別研修)

食中毒予防研修・他施設見学（デイサービス職員全員）・認知症ケア(回想法)  
介護福祉士実習指導者講習・看取りと受容・拘束なき介護研修  
栄養マネジメント研修・感染症予防と対策  
ケアプランリーダー研修・フィジカルアセスメント  
社会福祉施設の看護師の役割研修・栄養から考える褥瘡予防  
地域を支える看護の力研修・チームケア推進研修・相談員研修

その他

法人として、職員のスキルアップのために、個別研修への参加を積極的に促しています。参加して得た知識を、他職員に伝え、全体として向上するように努めています。

9. 特別養護老人ホームうさぎ事業

H26年度 稼働率

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
53.68	90.77	90.00	87.10	88.99	87.70	87.54	94.25	95.55	91.88	93.23	94.22

利用者内訳

4月

介護度	特養		
	男	女	計
要介護5	2	1	3
介護4	2	11	13
要介護3	3	7	10
要介護2	1	0	1
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	8	19	27
	29.6	70.4	

5月

介護度	特養		
	男	女	計
要介護5	2	1	3
要介護4	1	10	11
要介護3	4	9	13
要介護2	1	0	1
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	8	20	28
	28.6	71.4	

6月

介護度	特養		
	男	女	計
要介護5	1	2	3
要介護4	2	10	12
要介護3	3	9	12
要介護2	1	0	1
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	7	21	28
	25.0	75.0	

7月

介護度	特養		
	男	女	計
要介護5	1	2	3
要介護4	2	9	11
要介護3	2	9	11
要介護2	1	0	1
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	6	20	26
	23.1	76.9	

8月

介護度	特養		
	男	女	
要介護5	1	1	2
要介護4	2	9	11
要介護3	2	11	13
要介護2	2	0	2
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	7	21	28
	25.0	75.0	

9月

介護度	特養		
	男	女	
要介護5	1	0	1
要介護4	2	8	10
要介護3	2	12	14
要介護2	2	0	2
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	7	20	27
	25.9	74.1	

10月

介護度	特養		
	男	女	
要介護5	1	0	1
要介護4	3	9	12
要介護3	3	8	11
要介護2	2	0	2
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	9	17	26
	34.6	65.4	

11月

介護度	特養		
	男	女	
要介護5	1	0	1
要介護4	3	10	13
要介護3	2	10	12
要介護2	2	0	2
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	8	20	28
	28.6	71.4	

12月

介護度	特養		
	男	女	
要介護5	1	1	2
要介護4	3	8	11
要介護3	2	12	14
要介護2	2	0	2
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	8	21	29
	27.6	72.4	

1月

介護度	特養		
	男	女	
要介護5	1	1	2
要介護4	3	8	11
要介護3	2	12	14
要介護2	2	0	2
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	8	21	29
	27.6	72.4	

2月

介護度	特養		
	男	女	
要介護5	1	1	2
要介護4	3	8	11
要介護3	2	12	14
要介護2	2	0	2
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	8	21	29
	27.6	72.4	

3月

介護度	特養		
	男	女	
要介護5	1	1	2
要介護4	3	8	11
要介護3	1	12	13
要介護2	3	0	3
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	8	21	29
	27.6	72.4	

平成26年度は、開設1年目であり、入居者様の受け入れから始まり、新しい出会いと発見の毎日でした。新規の施設という事もあり、入居者様・ご家族様・関係事業者の方々とも、施設に対しての期待以上に不安を持たれていたとは思いますが、囑託医の近藤医師のご指導・ご助言等もあり、大きな問題もなく運営することが出来ました。指導監査においても、特に大きな指摘事項なく、適正に運営が来ています。年度通して、入院者が多いことが、次年度に向けての課題ではありますが、職員一同協力して、サービスの質の向上に努め、安全と安心と喜びを与えることができるように努めていきます。

10. ショートステイうさぎ事業

H26年度 稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ショート	8.33	53.23	54.67	61.94	52.90	50.67	55.48	61.67	49.68	71.61	85.36	84.52

利用者内訳

4月

介護度	ショート		
	男	女	計
要介護5	0	0	0
要介護4	0	3	3
要介護3	0	1	1
要介護2	0	0	0
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	0	4	4
	0.0	100.0	

5月

介護度	ショート		
	男	女	
要介護5	0	1	1
要介護4	2	3	5
要介護3	0	4	4
要介護2	2	1	3
要介護1	1	1	2
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	5	10	15
	33.3	66.7	

6月

介護度	ショート		
	男	女	
要介護5	0	1	1
要介護4	3	5	8
要介護3	0	1	1
要介護2	1	3	4
要介護1	1	1	2
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	5	11	16
	31.3	68.8	

7月

介護度	ショート		
	男	女	
要介護5	0	1	1
要介護4	3	5	8
要介護3	0	1	1
要介護2	1	2	3
要介護1	1	3	4
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	5	12	17
	29.4	70.6	

8月

介護度	ショート		
	男	女	
要介護5	1	1	2
要介護4	3	6	9
要介護3	1	1	2
要介護2	2	2	4
要介護1	1	1	2
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	8	11	19
	42.1	57.9	

9月

介護度	ショート		
	男	女	
要介護5	0	1	1
要介護4	3	10	13
要介護3	0	0	0
要介護2	2	2	4
要介護1	0	1	1
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	5	14	19
	26.3	73.7	

15

10月

11月

介護度	ショート		
	男	女	
要介護5	1	16	17
要介護4	2	1	3
要介護3	0	1	1
要介護2	1	2	3
要介護1	0	3	3
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	4	23	27
	14.8	85.2	

介護度	ショート		
	男	女	
要介護5	1	0	1
要介護4	1	4	5
要介護3	1	2	3
要介護2	0	2	2
要介護1	1	1	2
要支援2	0	0	0
要支援1	1	1	2
	5	10	15
	33.3	66.7	

12月

介護度	ショート		
	男	女	
要介護5	1	0	1
要介護4	1	7	8
要介護3	1	3	4
要介護2	3	3	6
要介護1	0	2	2
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	6	15	21
	28.6	71.4	

1月

介護度	ショート		
	男	女	
要介護5	1	1	2
要介護4	1	7	8
要介護3	0	3	3
要介護2	3	3	6
要介護1	1	4	5
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	6	18	24
	25.0	75.0	

2月

16

3月

介護度	ショート		
	男	女	
要介護5	1	1	2
要介護4	0	4	4
要介護3	2	4	6
要介護2	2	2	4
要介護1	1	3	4
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	6	14	20
	30.0	70.0	

介護度	ショート		
	男	女	
要介護5	1	1	2
要介護4	0	5	5
要介護3	2	3	5
要介護2	3	3	6
要介護1	0	3	3
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	6	15	21
	28.6	71.4	

ショートステイは、開設当初は、利用者様やケアマネジャーの方に認知されていないという事もあり、利用希望者も少なかったが、他施設のショートステイで馴染むこと出来なかった方や、初めてショートステイを利用される方などの利用がスムーズに受け入れ出来たことにより、リピートでのご利用者も増え順調に運営をすることができた。

インシュリンや重度の褥瘡の方など、医療的にケアの必要な方の受け入れも行い、問題なく利用いただけた。今後は、医療的にケアの必要な方の利用希望が増えることが予想されており、更なる受け入れ体制の整備が必要である。

介護サービスの質も、介護技術はもちろんのこと、接遇の面でもまだまだ改善が必要な点もあり、今後も成長が必要である。

現在、ベッド稼働率が80%台と、ご利用者が増えたとはいえ空床が目立つ状態であるため、今後はより沢山の方にショートステイをご利用いただけるように努めていきます。

H26 年度 稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
GH	44.44	77.06	87.96	85.13	86.38	91.11	81.90	85.00	82.26	89.61	94.44	96.06

4月

介護度	GH		
	男	女	計
要介護5	0	0	0
要介護4	0	3	3
要介護3	1	3	4
要介護2	1	1	2
要介護1	0	3	3
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	2	10	12
	16.7	83.3	

5月

介護度	GH		
	男	女	計
要介護5	0	2	2
要介護4	0	6	6
要介護3	1	4	5
要介護2	1	3	4
要介護1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	2	15	17
	11.8	88.2	

6月

介護度	GH		
	男	女	計
要介護5	0	0	0
要介護4	0	2	2
要介護3	0	6	6
要介護2	2	3	5
要介護1	0	3	3
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	2	14	16
	12.5	87.5	

7月

介護度	GH		
	男	女	計
要介護5	0	1	1
要介護4	0	2	2
要介護3	0	6	6
要介護2	2	3	5
要介護1	0	3	3
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	2	15	17
	11.8	88.2	

8月

介護度	GH		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	0	2	2
要介護3	0	6	6
要介護2	2	2	4
要介護1	1	5	6
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	3	15	18
	16.7	83.3	

9月

介護度	GH		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	0	2	2
要介護3	0	6	6
要介護2	2	2	4
要介護1	1	5	6
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	3	15	18
	16.7	83.3	

10月

介護度	GH		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	0	2	2
要介護3	0	5	5
要介護2	2	3	5
要介護1	1	4	5
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	3	14	17
	17.6	82.4	

11月

介護度	GH		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	0	1	1
要介護3	0	4	4
要介護2	2	4	6
要介護1	1	4	5
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	3	13	16
	18.8	81.3	

12月

介護度	GH		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	1	1	2
要介護3	0	5	5
要介護2	1	2	3
要介護1	1	5	6
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	3	13	16
	18.8	81.3	

1月

介護度	GH		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	1	1	2
要介護3	0	5	5
要介護2	1	2	3
要介護1	1	6	7
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	3	14	17
	17.6	82.4	

2月

介護度	GH		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	1	1	2
要介護3	0	5	5
要介護2	1	2	3
要介護1	1	6	7
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	3	14	17
	17.6	82.4	

3月

介護度	GH		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	1	2	3
要介護3	0	4	4
要介護2	1	3	4
要介護1	1	6	7
要支援2	0	0	0
要支援1	0	0	0
	3	15	18
	16.7	83.3	

グループホームは、認知症の方に入居していただいております。入居の受け入れも、入居者様の環境の変化による精神状態の変化に対応できるように、時間をかけて開設時の受け入れを行いました。

入居当初は、混乱と戸惑いを見せられる入居者様もおられました。時間をかけてゆっくりと対応させていただくことで、新しい環境へも適応していただけて、大きな問題もなく経過して頂くことが出来ました。日常の生活の中では、外出の機会を増やし、施設に入居しても外とのつながりを保つこと出来るように配慮をしております。

今後は、地域の中に足を運び、地域の中で生活をしているという実感を持てるように、環境面や関わりを増やしていきます。

12、デイサービスうさぎ事業

H26年度 稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
デイ	5.38	20.00	26.40	32.59	37.44	46.92	50.37	60.80	67.18	67.22	74.17	79.51

利用者内訳

4月

介護度	デイ		
	男	女	計
要介護5	0	0	0
要介護4	1	0	1
要介護3	0	1	1
要介護2	1	0	1
要介護1	1	1	2
要支援2	1	0	1
要支援1	0	1	1
	4	3	7
1	57.1	42.9	

5月

介護度	デイ		
	男	女	計
要介護5	0	0	0
要介護4	1	1	2
要介護3	0	1	1
要介護2	1	0	1
要介護1	1	2	3
要支援2	1	0	1
要支援1	0	2	2
	4	6	10
5	40.0	60.0	

6月

介護度	デイ		
	男	女	計
要介護5	1	1	2
要介護4	0	1	1
要介護3	0	0	0
要介護2	0	0	0
要介護1	2	6	8
要支援2	1	1	2
要支援1	0	3	3
	4	12	16
6	25.0	75.0	

7月

介護度	デイ		
	男	女	計
要介護5	0	0	0
要介護4	1	1	2
要介護3	0	1	1
要介護2	0	0	0
要介護1	1	7	8
要支援2	1	2	3
要支援1	0	3	3
	3	14	17
7	17.6	82.4	

8月

介護度	デイ		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	1	2	3
要介護3	1	1	2
要介護2	2	0	2
要介護1	3	6	9
要支援2	2	2	4
要支援1	0	3	3
	9	14	23
8	39.1	60.9	

9月

介護度	デイ		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	1	5	6
要介護3	1	0	1
要介護2	1	3	4
要介護1	2	7	9
要支援2	1	3	4
要支援1	0	5	5
	6	23	29
9	20.7	79.3	

10月

介護度	デイ		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	1	4	5
要介護3	1	2	3
要介護2	1	2	3
要介護1	4	9	13
要支援2	1	2	3
要支援1	0	5	5
	8	24	32
10	25.0	75.0	

11月

介護度	デイ		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	1	4	5
要介護3	1	2	3
要介護2	1	2	3
要介護1	5	10	15
要支援2	1	3	4
要支援1	1	5	6
	10	26	36
11	27.8	72.2	

## 12月

介護度	デイ		
	男	女	
要介護5	0	0	0
要介護4	1	3	4
要介護3	1	2	3
要介護2	1	2	3
要介護1	4	11	15
要支援2	2	5	7
要支援1	1	5	6
	10	28	38
12	26.3	73.7	

## 1月

介護度	デイ		
	男	女	
要介護5	1	0	1
要介護4	1	2	3
要介護3	1	3	4
要介護2	0	4	4
要介護1	5	9	14
要支援2	3	5	8
要支援1	1	5	6
	12	28	40
1	30.0	70.0	

## 2月

介護度	デイ		
	男	女	
要介護5	1	0	1
要介護4	1	0	1
要介護3	1	4	5
要介護2	0	7	7
要介護1	6	9	15
要支援2	3	5	8
要支援1	1	4	5
	13	29	42
2	31.0	69.0	

## 3月

介護度	デイ		
	男	女	
要介護5	1	0	1
要介護4	1	0	1
要介護3	2	4	6
要介護2	1	8	9
要介護1	7	9	16
要支援2	3	6	9
要支援1	1	3	4
	16	30	46
3	34.8	65.2	

開設当初は、未経験職員も多く、職員の指導に時間を費やし、利用者様を受け入れるにあたっての土台作りを行いました。その成果もあり、一人ひとりの職員が問題意識を持ち、日々のサービス提供に努めることができています。当初考えていた選べるプログラム等の、デイサービスとしての特色の部分は未だ形になってはいませんが、少しずつ利用者様の思いを反映させた、サービスを提供しております。

利用者様一人ひとりを大切に、一つひとつの対応を丁寧に行い、ケアマネジャーの方々とは、お話をする機会を多く持つことで、信頼関係づくりに努めました。その成果は、稼働率にも表れ、平成27年3月には約80%を達成しています。

